

第 11 期 pES club step4 大会薬学生シナリオ

平成 24 年 6 月 24 日

横浜市立市民病院 薬剤部

西別府 弘子

横浜市立市民病院 薬剤部

五十嵐 俊

東京北社会保険病院 総合診療科

南郷 栄秀

<http://spell.umin.jp>

あなたは五十南病院に勤める 5 年目の薬剤師です。がん患者さんの支援に携わる仕事を始めて 1 年が経過し、オンコロジーチームの中で薬剤師としての役割が発揮できるようになってきました。ところが、仕事にやりがいを感じ始めた矢先に、大きな事件を起こしてしまったのです。

白金多 良さんは 55 歳の男性で、非小細胞肺がんの化学療法目的で入院しました。シスプラチン $80\text{mg}/\text{m}^2$ を治療 1 日目に、ビノレルビン $25\text{mg}/\text{m}^2$ を治療 1 日目と 8 日目で投与する計画でしたが、8 日目に本来ビノレルビンを準備するところを、誤ってシスプラチン $80\text{mg}/\text{m}^2$ を準備してしまいました。間違いに気がついたあなたは、慌てて病棟に駆けつけましたが、すでに投与は終わっていました。医師に事実経過を報告した後、患者さんの家族に説明を行うことになりました。

娘「一体どういうことですか？何があったんですか？うちの父は今後どうなるのですか？命にかかわる危険はないですよ？きちんと分かるように説明してください！！」

次の課題のうちどちらか 1 つを選び、ロールプレイを行って下さい。

課題①：興奮している娘に、事実経過と今後起こりうる危険性について説明して下さい（10 分間）。

課題②：医師に、今後起こりうる危険性とそれを回避するための対策を、薬剤師の観点から説明して下さい（10 分間）。

患者情報詳細：

55 歳男性、非小細胞肺がん、身長：165cm、体重 64kg、体表面積 1.7 m^2

平成 24 年 1 月に検診にて胸部異常陰影を指摘され、2 月に当院呼吸器内科紹介、3 月に胸腔鏡下右上葉部分切除。病理結果は非小細胞肺がん（腺癌）、pT2N2M0, stage IIIA.

既往歴：高血圧

内服薬：アムロジン®2.5mg1 錠分 1 朝食後